

2026年10月6日

第2回 京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノ エキ 2026／GNE
出展作品をご紹介します！
伝統文化と現代アートが交差する18日間の祭典、まもなく開幕。

開催期間 2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝）

京都駅ビル開発株式会社（京都市下京区、代表取締役社長：橋本 修男）が運営する京都駅ビルは、「人・まち・文化が交流することで新たな賑わいが生まれるプラットフォーム」となることを目指し、駅前広場や大階段を活用しながら、地域の様々な関係者の皆様と連携したイベントの企画に取り組んでまいりました。このたび、その歩みの一環として、2026年10月17日（土）から11月3日（火・祝）まで「第2回 京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノ エキ 2026／GNE」を開催し、京都駅ビルを起点に、駅から京都全体へと広がる新たな文化体験をお届けします。

本芸術祭のコンセプトは「Mash up * KYOTO from the station.」です。伝統絵画×現代アート、伝統芸能×エンターテインメント、企業プロダクト×伝統工芸など、ジャンルの境界を越えた掛け合わせから生まれる、これまでにない表現をご紹介します。

誰もが行き交う京都駅を、ただ通り過ぎる場所ではなく、文化と表現が出会う入口に。昼と夜で異なる表情を見せるこの場所で生まれた出会いや発見を、周辺エリア、そして京都のまち全体へとつないでまいります。

多様な表現や価値観が交わることで新たな創造が生まれ、芸術や文化が新たな価値を生み出しながら次世代へ受け継がれていく。京都駅ビルがそのような出発点となることを目指します。この18日間の祭典に、どうぞご期待ください。

* Mash up：本来異なるものを組み合わせ、新しい価値を生み出すこと



キービジュアル：若佐 慎一（わかさ しんいち）作

◆第2回京都駅ビル芸術祭公式サイト < <https://kyotostation-gne.jp/> >

◆京都駅ビル開発公式HP < <https://www.kyoto-station-building.co.jp/> >



◆ 出展作品、工芸実演・展示ブース紹介

出展作品の詳細は、＜別紙1＞をご覧ください。

※本リリースに掲載のない作品はGNEのHPよりご覧いただけます。<https://kyotostation-gne.jp/>

また会場には、京都の職人の制作実演が間近でご覧いただける工芸実演・展示ブース「テシゴトノエキ」もご用意しております。和ろうそくの手作り、かるた・百人一首の製作、京御簾（みす）の技法、水引・元結、染色、金箔押し、水引アートなど、伝統工芸から新しい表現まで幅広いジャンルの実演が集結。匠の手仕事によって作品が生み出される工程を、日替わりでご覧いただけます。詳細は＜別紙2＞をご覧ください。

上記の他、見どころ（イベント・ワークショップ・フード出展ブース）につきましては本リリースの3ページ以降をご覧ください。

第2回 京都駅ビル芸術祭 ゲイジツノエキ 2026／GNE 概要

開催期間	: 2026年10月17日(土)～11月3日(火・祝)
会場	: 京都駅ビル（駅前広場・南北自由通路北側スペース・室町小路広場・東広場）、 京都劇場、総本山御室仁和寺、妙心寺塔頭桂春院、東本願寺ほか
開催時間	: 13:00～20:00（コンテンツにより異なります）
入場料	: 無料（一部ワークショップ・体験企画、特別ツアーは有料）
公式HP	: https://kyotostation-gne.jp/

主催：京都駅ビル開発株式会社

共催：京都府、京都市、ファッション京都推進協議会

後援：京都商工会議所、公益社団法人京都市観光協会

協賛：株式会社アイシン 株式会社バンダイナムコエクスペリエンス

ワールド・ブランド・コレクション ホテルズ&リゾーツ株式会社 株式会社アートブレインカンパニー

AMBIDEX 京都学生祭典実行委員会 スリーエム ジャパン株式会社 ダイハツ工業株式会社

株式会社手塚プロダクション トヨタ自動車株式会社 DRUM TAO THEATER KYOTO 株式会社ニトロプラス

特別協力：西日本旅客鉄道株式会社

協力：植司株式会社 株式会社大西常商店 金網つじ Kyo-Densan-Biz 京都 おはりばこ 久保田美簾堂

田村将軍堂 株式会社堤浅吉漆店 TRADMAN'S BONSAI 株式会社長舛繡巧房 有限会社中村ローソク

株式会社ネーカーズ 京藍染師 松崎陸 株式会社宮脇責扇庵 株式会社和多屋別荘 一般社団法人応縁堂

株式会社七十二候 西陣魚新 株式会社ネイキッド Lightseeing Kyoto South 2026 鎌倉市

総本山 仁和寺 真宗大谷派 東本願寺 妙心寺塔頭 桂春院

京都鉄道博物館 嵯峨野観光鉄道株式会社 株式会社ダイヤモンドダイニング JR西日本京都SC開発株式会社

株式会社ジェイアール西日本伊勢丹 株式会社JR西日本ホテルズ

イベント・ワークショップ紹介（一部）

会場に並ぶ作品との出会いに加え、京都駅ビル芸術祭ではその瞬間、その場所でしか生まれない感動や共鳴を体験いただけます。ライブパフォーマンスなどを通じて、その場に居合わせた人だけが共有できる特別な時間をお楽しみください。※下記の掲載内容以外にも多数イベントがございます。詳細はGNE公式HPをご覧ください。

◎TERIOS ライブパフォーマンス



開幕日イベント

第2回京都駅ビル芸術祭 ゲイジツ ノ エキ 2026／GNEの開催初日ステージのラストを盛り上げるのはTERIOS。壮大なオーケストラサウンドと、ライブで盛り上がる熱量の高いサウンドを融合したパフォーマンスをお楽しみください。

◆TERIOS（テリオス）

ギリシャ語で「願いが叶う」「完全・理想の形」を意味する言葉。元SDN48・芹那プロデュース第二弾として、「沸き×オーケストラ」をテーマに、ギリシャ神話の女神たちをモチーフに結成された7人組女性アイドルグループ。2026年7月18日Zirco Tokyoにてデビュー。2027年1月28日にはSHIBUYA VIDENTにてハーフアニバーサリーワンマンを開催予定。

実施日時：2026年10月17日(土) 18：30～

実施場所：1F駅前広場ステージ

※入場には別途待機列を設けます。※入場制限を行う場合がございます。

◎Drive Your Color！～描こう！クルマに自由な色と夢をのせて～

ワークショップ／ダイハツ工業株式会社

昨年大人気だった「クルマにお絵描き」イベントが今年もGNEに登場します！

今年お絵描きしてもらおうクルマは、ダイハツの働く電気自動車「e-アトレー」。子どもたちが自由に描いた色や線が少しずつ重なり合い、世界に一台だけのアートカーへと変化していきます。誰かの絵のとなり、自分の色が重なり小さな一筆がみんなでつくる大きな作品になる。描く人も見る人も楽しめるGNEならではの参加型アート企画です。未来へ走り出す夢のクルマをぜひ会場で一緒に描こう！

また、会場では電気自動車の「給電機能」を使って映像を放映します。

※予告なく実施内容が変更になる場合がございます。



実施日時：2026年10月24日(土) 13：30～18：00（予定）
15分毎に入替制

実施場所：1F駅前広場

参加方法：当日展示車両付近で13時より整理券を配布

対象：小学生まで

子どもたちが描いたクルマは11月3日（火・祝）まで会場に展示されます。

◎SOUND SQUARE KYOTO スペシャルアーティスト決定！



毎週金曜日に京都駅前広場で開催されているストリートライブ「KYOTO MIC PROJECT グランプリ大会」で選ばれた未来のアーティスト3組が出場。
今年のスペシャルアーティストとして鈴木亜美が登場！

SOUND SQUARE KYOTO 2026 Autumn Edition

SOUND SQUARE KYOTO ～2026 Autumn Edition～

実施日時：2026年11月1日(日) 15：00～19：00

実施場所：4F室町小路広場 ※荒天時は駅前広場ステージ

※ご来場多数の場合は、入場制限を行う場合がございます。

◎NIWA×NAKED.INC

京都駅ビル7F東ゾーンにあるカフェ「NIWA」では、
2026年10月16日（金）～12月6日（日）の期間、ネイキッドが京都駅周辺エリアで開催する「KYOTO AUTUMN ART STATION 2026」と連動し、秋限定の「NIWA 焼き芋ブリュレ」や、華道家元池坊による竹のいけばなと光の演出、二条城・東本願寺ライトアップとのセットチケットなど、食とアートで京都の秋をお楽しみいただけます。

◆NIWA

営業時間：11:00 ～22:00(L.O.21:00)

店舗場所：7F東ゾーン

https://www.instagram.com/niwa_kyoto/



フード出展ブース紹介

期間：2026年10月17日(土)～11月3日(火・祝) 13：00～19：30

作品を見て、歩いて、ちょっとひと息。京都駅ビル芸術祭では、アートの合間に立ち寄りたくなるフード出展ブースもご用意しています。受け継がれてきた京の名物料理や地酒の飲み比べから、柚子まるごとの恵みを活かしたドリンク、パリのエスプリ薫る紅茶とスイーツ、京都の中小企業の若手後継者による日替わりブースまで。伝統と新しさが交差する「食の交差点」もぜひ味わってみてください。 ※表示価格はすべて税込価格です。

※画像はイメージです。実際のご提供時とは異なる場合があります。※商品売り切れの場合は予定より早く営業終了する場合がございます。

◎京柚（きょうゆず）



※実生ゆず：接ぎ木をせず、種から育てた柚子。実がなるまでに長い年月がかかる一方、香りが強いのが特徴です。

平安時代から柚子づくりが伝わる京都で育まれた、希少な実生ゆず（みしょうゆず※）を使用。これまで多くが廃棄されてきた「柚子わた」まで丸ごと活かすことで、柚子シロップブランド「京柚」が誕生しました。看板商品のシロップは、柚子わた特有の豊かな香りと心地よいほろ苦さが広がる、甘さ控えめな大人の味わいが特徴。お酒やソーダ割はもちろん、料理にも使える新しい京都の味覚。環境にも心にも優しい、歴史をつなぐ「樹齢100年のユズ体験」をぜひお楽しみください。

提供メニュー：「京柚ソーダ」600円、「限定温かい柚子あまざけ」700円、「京柚ハイボール」700円

「京柚（375ml / 180ml）」の販売も行います。

提供場所：1F駅前広場

◎ファッションホテル京都

パリ発祥の美食ブランド、ファッションによる日本初のグルメホテル「ファッションホテル京都」。“FAUCHON Meets Kyoto”をコンセプトに、宿泊はもちろん、レストラン、カフェ、ショップをご利用のお客さまにも、ファッションならではの華やかで美味しい、京都とパリが響き合う唯一無二の美食体験をお届けします。

提供メニュー：ホテル自家製焼き菓子 350円～、紅茶各種 650円～
提供場所：1F 駅前広場



◎西陣魚新

「今出川豆腐」とは江戸期の書物『豆腐百珍』に出ている料理の一つで、当店5代目、新治郎が再現し、さる宮様にお出ししたところ、ことのほかおぼしめし良く、一度ならず二度、三度おかわりをなされたとのことです。

当店では、この料理を、「宮様豆腐」といって大切にうけついでおります。豆腐を昆布と醤油で煮染しものに、焼いた甘鯛、野菜たっぷりのくず餡、胡桃、和がらしを合せた清楚なもので、いにしえの都人に思いを馳せて至福なひとときをお楽しみください。

提供メニュー：名物料理「今出川豆腐」1,000円、「海鮮バラ散らし」1,500円、「魚新の京折詰 秋麗弁当」2,000円、「京の塩ぼん酢」800円 他
提供場所：1F 駅前広場

◎アトツギ縁日

京都の中小企業の若手後継者（アトツギ）コミュニティを運営する、一般社団法人応縁堂がプロデュースする飲食ブースです。日替わりで店舗が変わりますので、是非お気に入りのアトツギを見つけてください。

◆出店予定店舗：

青山豆十本舗/鳴海餅本店/オンネリネン/三彩食品/コートレット/はじめ商会 他

提供場所：1F 駅前広場



◎京都府酒造組合連合会

京都府産米「祝」や「京の輝き」で醸した京の酒の飲み比べを楽しめる有料試飲。「祝」や「京の輝き」で各社が醸した日本酒の味わいの違いや個性を、3種セット500円、単品200円で気軽にお楽しみいただけます。京都府産米の日本酒の魅力を、ぜひ飲み比べてご体感ください。

提供メニュー：日本酒飲み比べ 3種セット500円／単品200円

提供日程：10月17日(土)・10月18日(日)・10月31日(土)・11月1日(日)・
11月2日(月)・11月3日(火・祝) 計6日間

※企画展示は10月17日～11月3日の期間中実施

提供場所：南北自由通路北側スペース



◎抽選で最大10,000ポイント（期間・用途限定）が当たる！ WESTERで伝統文化と芸術を巡ろう！

第2回京都駅ビル芸術祭の開催期間中、京都駅ビル内対象店舗でお食事やお買い物をしていただき、1回のお会計で2,000円（税込）以上のレシートを「芸術祭インフォメーションブース」でご提示いただくと、スタンプラリー必須スタンプが押印できます。

さらに期間中、おすすめ観光スポット・施設でスタンプを押印していただくと、集めたスタンプの数に応じて、WESTERポイント（期間・用途限定）が後日オンライン抽選で当たります！

<スタンプスポット>

◆必須スポット：1F駅前広場 芸術祭インフォメーションブース
下記対象店舗で、期間中、1回のお会計が2,000円（税込）以上のレシートご提示でスタンプを押印。

（対象店舗）ジェイアール京都伊勢丹、西口イトパラダイス、ホテルグランヴィア京都、京都ポルタ、京都拉麺小路、和食小路、FUKUNAGA901、7 TAPS TAVERN、お酒の美術館、NIWA
※一部対象外の店舗がございます。詳細はGNEのHPをご確認ください。

押印日時：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝）13：00～19：30

◆その他スポット：

東本願寺、渉成園、仁和寺、桂春院、京都鉄道博物館、FUTURE TRAIN

押印期間：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝）

※各施設、開門時間・営業時間内に限って押印可能です。

※京都鉄道博物館は別途入館料がかかります。

※FUTURE TRAINはお食事された方が対象となります。

※ご参加にはWESTER会員登録（無料）、アプリへのログインが必要です。
詳細につきましては「WESTERポータル」をご覧ください。
（10月16日公開予定）

第2回京都駅ビル芸術祭
伝統文化と芸術を巡る
WESTER
スタンプラリー

2026.10.17sat ▶ 11.3 tue

京都駅ビルでお食事・お買い物 +
オススメ観光スポットを巡って

P WESTERポイント

最大**10,000**ポイントが当たる！
（期間・用途限定）

抽選で計**255**名様

5スタンプ獲得賞 (10,000 ポイント)	抽選で5名様
3スタンプ獲得賞 (3,000ポイント)	抽選で50名様
1スタンプ獲得賞 (500ポイント)	抽選で200名様

※はずれの場合、ポイント付与はございません。



▲WESTERアプリのダウンロードはこちらから

京都拉麺小路
×
第2回 京都駅ビル芸術祭

食欲の秋、
芸術の秋！

デジタル
スタンプラリー

スマホで参加

10.17 sat ▶ 11.3 tue

ダウンロードは
こちら



◎京都拉麺小路のお食事券が当たるチャンス！ デジタルスタンプラリー

「京都拉麺小路アプリ」上でスタンプを3つ集めて、「芸術祭インフォメーションブース」で抽選に参加いただくと、京都拉麺小路のお食事券が当たるチャンス！
もれなくサイドメニューやトッピングの無料クーポンもプレゼント！「京都拉麺小路アプリ」をダウンロードしてぜひご参加ください。

抽選日時：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝）
13：00～19：30

抽選場所：1F駅前広場
芸術祭インフォメーションブース

展示期間：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝） ※一部作品を除く ※工房および作家情報の詳細や、本リリースに掲載のない作品についてはGNEのHPよりご覧いただけます。 <https://kyotostation-gne.jp/>

ART & CRAFT BOX

駅前広場

京都劇場エントランス

東広場

室町小路広場

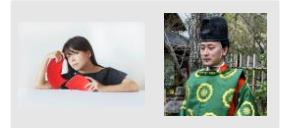
ART & CRAFT BOX
A17



仙人の筥（やまびとのほこ）

SHOWKO × 山科言親 | ART & CRAFT BOX

仙人が住むところに咲くと言われている菊の花。その霊力を身につけるための、「重陽の節句」の儀式をモチーフに、何度も塗り重ねては焼く技法で陶筥を制作しました。天然染めの菊の綿、生きとし生けるものの力を用いた伝統文化をこの時代に新しく表現しています。



ART & CRAFT BOX
A18



拳を突き上げた先のカオスな未来でも進み続ける招き猫様阿吽像図

若佐 慎一 | ART & CRAFT BOX

当作品は、先の見えない時代の混沌を受け、それでも前へ進む意思を描いた作品です。二体の招き猫は、始まりと終わり、世界のすべてを表す「阿吽」の像。突き上げた拳には、幸運を待つのではなく、自ら未来を招き寄せる覚悟を込めました。歴史と現代、伝統とポップが交わるGNEの「Mash up KYOTO」と呼応し、京都駅を、文化の記憶と新たな表現が会う入口として捉えています。



ART & CRAFT BOX
A19



金色猫様立像

若佐 慎一 | ART & CRAFT BOX

古くから人々の願いを託されてきた招き猫に、光やトキメキ、キラメキを重ねた代表作「招き猫様」シリーズ。その原点には、幼少期に魅了されたアニメ『ビックリマン』と、宗教、時代、年齢、性別、あらゆる垣根を越えて愛されてきたある種の普遍的な美があります。その感覚を立体へと展開し、可愛らしさと、この世ならざる存在の気配を併せ持つ像として制作しました。



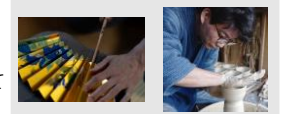
ART & CRAFT BOX
A20



かざ 香瓶（かざ こうびん）

大西常商店 × 浅井 慶一郎 | ART & CRAFT BOX

京扇子を扇ぐとふわりと漂う、ほのかな香り。「かざ」は、扇骨の技術を活かしたルームフレグランスです。扇子用に薄く加工された竹は「保香性」に優れ、長く香りを保ち続けるという性質があります。今回は、陶芸家・浅井慶一郎氏とのコラボレーション。この展示のために制作された一点ものの器たち。捻りに加え、轆轤（ろくろ）成形した器に、3色の釉薬がそれぞれグラデーションになるように焼き上げました。美しくカットされた竹の文様と釉薬のグラデーションをみていただきたいです。



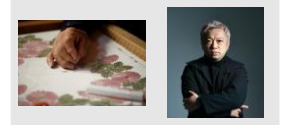
ART & CRAFT BOX
A21



仲良し

長艸繡巧房 長艸敏明 × 若佐 慎一 | ART & CRAFT BOX

寒山と拾得は禅僧で、その姿は禅の型破りな精神を象徴するものとして、日本絵画で古くから親しまれてきた画題です。長艸敏明は、祇園祭の古い懸装品から学んだ高度な伝統刺繍の技法を用い、独自の「寒山拾得」を生み出しました。伝統を受け継ぎながらも、これまでの刺繍作品にはないユーモアと創造性を感じさせる作品です。



ART & CRAFT BOX

駅前広場

京都劇場エントランス

東広場

室町小路広場

ART & CRAFT BOX
A22



冥土の旅（軸）

長艸繡巧房 長艸敏明 × 若佐 慎一 | ART & CRAFT BOX

「冥土の旅」とは、あの世への旅を意味し、禅僧・一休の逸話をもとにしています。元日の朝、人々が新年を祝う中、一休は杖の先に髑髏を掲げ、自ら詠んだ歌を口ずさみながら歩いたといわれています。その歌は、新年を祝うと同時に死を想うもので、時の流れとともに人生も一呼吸ごとに短くなっていくこと、そして限りある「今」をどう生きるかを静かに問いかけています。



ART & CRAFT BOX
A23



厄を喰らう — PAC-MAN 薬玉

京都 おはりばこ × PAC-MAN | ART & CRAFT BOX

薬玉は、五色の糸を垂らして邪気を払う、平安の昔から伝わる吊り飾りです。本作はその形式に『PAC-MAN』を重ねました。直径およそ五十センチの球を覆うのは、京都で染めた正絹の花。門下生四十名と職人の手が、一輪ずつ摘んで約六百輪を寄せています。垂れ下がる紐には、その五色にならって染めたクッキーを連ね、ゴーストたちとパワークッキーを添えました。邪気を払う色彩と、迷路を駆ける五体のゴーストがひとつの姿に重なります。つまみ細工は江戸期から続く絹の手仕事です。ひとつの飾りのなかで、京の技と一九八〇年生まれの迷路が会いました。

ART & CRAFT BOX
A24



手袋 / 小鉢

榎本 佳子 | ART & CRAFT BOX

「用途のない、飾られるためだけに作られた器」をテーマに、「美術と工芸」「器と装飾」といった枠組みを揺さぶるダイナミックな造形に挑み続ける榎本佳子。本作では、手袋の編み文様と器の縁取りの文様をリンクさせています。落とし物の手袋の中には、小さな野ネズミがひっそりと隠れています。



ART & CRAFT BOX
A25



HELP

ミヤケ マイ | ART & CRAFT BOX

日本の伝統的な美術や工芸の奥深さに独自の視点を加え、過去・現在・未来をシームレスにつなぐ作品を展開するミヤケマイ。本作は、豊かな海と日本の魚食文化を未来へつなぐ活動を行うシェフたちのネットワーク「Chefs for the Blue」への寄付を募るため、信楽で制作した貯金箱型の募金箱です。



ART & CRAFT BOX
A26



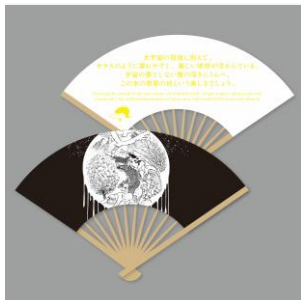
土紋 来迎鳳凰像（どもん らいごうほうおうぞう）

奥西 希生定海 | ART & CRAFT BOX

鎌倉～室町時代に鎌倉地方でのみ使用された幻の技術「土紋」（どもん）。鎌倉仏師達が発案したこの「土紋」とは漆と土を型に込め成型し、仏像の表面に張る装飾技術。室町時代以降伝承の失われたこの技術を750年ぶりに復興させた大佛師奥西希生定海が、新たな試みとして、土紋の技術をさらに発展させた技法で立体作品を制作。



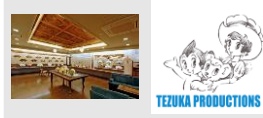
ART & CRAFT BOX
B27



光芒（こうぼう）をあおぐ

宮脇賣扇庵 × 手塚治虫作品 | ART & CRAFT BOX

“マンガの神様”手塚治虫が未来を生きる私たちへ遺した提言を、京都の老舗・宮脇賣扇庵の扇子に込めた5つのアート作品。表面には多彩な手塚作品の印象的なコマを配し、裏面には特殊な蓄光インクで言葉を刻み込みました。ブラックライトをかざすと見えなかった文メッセージが鮮やかに浮かび上がります。伝統の風に乗せて届ける、未来を照らす光の言葉です。



ART & CRAFT BOX
B28



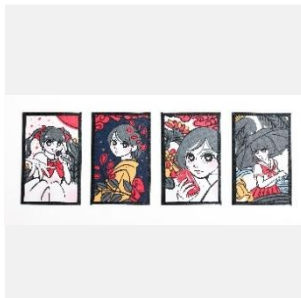
足元のアートピース

金網つじ 辻 徹 × ネーカーズ 三上 良弘 | ART & CRAFT BOX

京都の金網・西陣織をスニーカーと掛け合わせた作品です。この靴は歩くための靴ではありません。足元を自分らしく装い魅せるための靴です。車椅子を利用する方や歩くことを前提にしない装いを楽しむ方にも足元からカッコよく、華やかにファッションを楽しんでほしい。工芸、ファッション、身体性が交差するGNEならではのコラボレーションです。



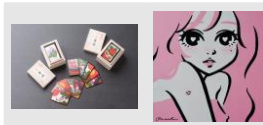
ART & CRAFT BOX
B29



NEW 花かるた

田村将軍堂 × Omochi | ART & CRAFT BOX

花札に描かれてきたのは、季節の植物や動物、人々の営み。当時の日本人が心動かされた情景が、札の中に残されています。本作品は、「もし現代の私たちが花札を生み出すとしたら？」という視点から、伝統的なモチーフや役を令和の風景へ描き直しました。鶴はステージで輝くアイドルに、幕はコンビニの灯りに、鳳凰はネオンに…。現代の私たちの「好き」を、NEW花かるたに落とし込みました。



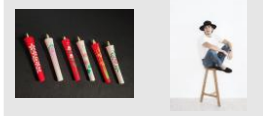
ART & CRAFT BOX
B30



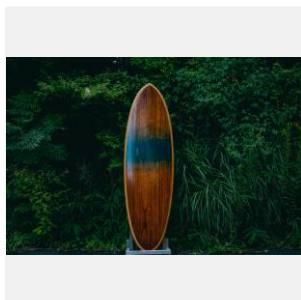
灯る Josie

中村ローソク × DAICHI MIURA | ART & CRAFT BOX

GNE2025のピックアップアーティストとして登場し イベントアイコンにもなったDAICHI MIURAのキャラクター「Josie」が今年日本の伝統的な絵蠟燭と出会います。コラボパートナーは京都で和蠟燭の文化を受け継ぐ中村ローソク。一本ずつ作られる蠟燭に、ディズニーも認める職人の手で絵を描く。そこに着物Josieが小さな工芸作品へと変わります。



ART & CRAFT BOX
B31

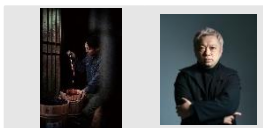


URUSHI × SURF 「漆板-Siita-」

堤浅吉漆店 × 若佐 慎一 | ART & CRAFT BOX

熊が樹皮を剥いだことで価値を失い、山に残されていた京都・京北の杉「ベアーズウッド」を活かした木製サーフボード。職人が一本一本削り出し、天然の塗料「漆」で仕上げることで、木を海水から守り、長く使える道具へと生まれ変わります。山に学び、里で作り、海で遊ぶ。山の課題から生まれた木が海へ向かい、漆を通して人と自然をつなぐ、新しい循環を目指す漆板「Siita」です。

※10/21より展示開始予定



ART & CRAFT BOX

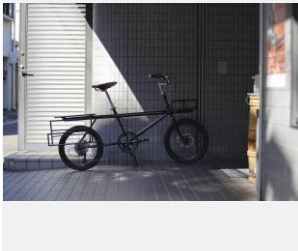
駅前広場

京都劇場エントランス

東広場

室町小路広場

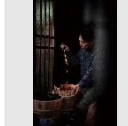
ART & CRAFT BOX
B32



URUSHI × BIKE 「鉄呂色」

堤浅吉漆店 | ART & CRAFT BOX

京都の自転車工房EBSによる、修理しながら長く乗り継げるクロモリ製ワークバイク「TURN」に漆を塗りました。鉄の表情が時間とともに透けてくる木地呂色仕上げを、私たちは「鉄呂色」と名付けました。漆は美しさだけでなく、かつて鉄の防錆にも使われた天然の塗料。京都の桜を使った木部は拭き漆で守ります。ウルシの木が生み出す天然の高分子「漆」が、町と山、人と自然をつなぐ架け橋となることを願って。



C
07



クラウン“クロスオーバー”× 刀剣男士 三日月宗近

トヨタ自動車株式会社 × 刀剣乱舞ONLINE | 駅前広場

京都で作刀され約1000年の時を経て顕現した刀剣男士・三日月宗近と、70年の歴史の中で伝統と革新を重ねるTOYOTA・クラウン。未来へと走り続ける両者が歴史息づく京の地で邂逅します。深き藍と黄金が醸す気品、月の満ち欠けが表す悠久の刻、研ぎ澄まされた日本刀の美が、クラウンの流麗なフォルムと融合。伝統を超え、新たな時代を切り拓く特別な輝きを、ぜひ京都駅でご体感ください。

C
08



ユニコと幸せのハートアート

手塚プロダクション × スリーエム ジャパン株式会社 | 駅前広場

人から愛されると、その人を幸せにする魔法が使えるユニコーンの子供『ユニコ』。作品にちなんで、ハート型のポスト・イット® ノートに願いや愛のメッセージを自由に書くことができる来場者参加型の企画です。集められた願いや愛のメッセージを参加者全員で作り上げるアート作品として展示します。



C
10



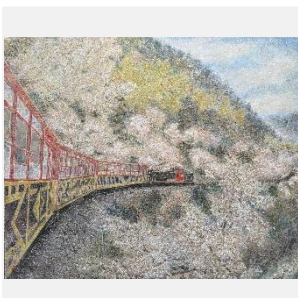
盆栽と金魚

TRADMAN'S BONSAI × 三上 真輝（特別協力：和多屋別荘） | 駅前広場

命の美しさと儚さを映す「盆栽」と「金魚」が、駅前広場に幻想的な世界を描き出す。ランタン作家・三上真輝が手掛ける金魚と、小島鉄平率いるTRADMAN'S BONSAIの盆栽が共鳴し、静と動、永続と刹那が交差する空間を生み出しました。伝統の美を現代の感性で再解釈した、二つの日本文化のマッシュアップです。



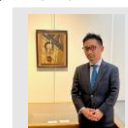
C
11



嵯峨野トロッコ『春峡列車』

戸倉 英雄 | 駅前広場

鉄道は、人や物だけでなく、文化や歴史、人々の願いを運び続けてきた存在です。先人たちが敷いた軌道は今暮らしを支え、自然と人、人と人を結ぶ「つながり」の象徴として未来へと続いています。そんな思いを乗せて生まれたのが、桂川流域の自然や歴史文化をアートで伝える「桂川月守講」と嵯峨野観光鉄道のタイアップによる特別臨時列車「月守号」。戸倉英雄が幻想的に描いたヘッドマークの原画「月守鉄道の夜」をご覧いただけます。



ART & CRAFT BOX

駅前広場

京都劇場エントランス

東広場

室町小路広場

C
12



溪流の閑寂

植司 / 皆川 拓哉 | 駅前広場

山間を流れる溪流の風景を題材に、自然の静けさと奥深さを表現した庭です。水の流れを思わせる石組みと、苔や木々の緑を織り交ぜ、まるで山の中に入り込んだような景色をつくり出しています。
「閑寂」とは、静かで落ち着いた趣を表す言葉。水のせせらぎ、木々の揺らぎ、苔の柔らかな表情——そこにある一つひとつの自然を感じながら、心を静かに整える空間を目指しました。華美な装飾を避け、年月とともに味わいを深める。訪れる人がそれぞれの感性で自然を感じられる、静謐な日本庭園です。



C
15



手塚治虫作品とユニコ50周年

手塚プロダクション | 駅前広場

講談社手塚治虫漫画全集の中から、ピックアップした100以上の本の表紙とあらすじを紹介。有名な代表作だけでなく、京都駅ビルと関係のある作品や手塚ファンのみぞ知る作品など、未知の作品と出会える場として展開。また、今年50周年を迎える『ユニコ』の原作紹介やフィギュアの展示も実施。手塚作品の世界観を楽しめるブースとして展開します。



B
03



鳥獣戯画～お宮参り図～（一部展示）

三上 真輝（特別協力：和多屋別荘） | 京都劇場エントランス

ランタン作家・三上真輝がライフワークとして制作する大作『鳥獣戯画～お宮参り図～』。国宝「鳥獣戯画」に着想を得た、全108体登場予定の壮大なプロジェクトです。佐賀・嬉野の旅館「和多屋別荘」の支援のもと約80体が制作されていますが、その全貌は未だ謎に包まれています。昨年に続く2回目の展示では新作を含む選りすぐりの作品群がお披露目されます。動物たちのコミカルで生命感あふれる表情が見る人を引き込みます。

※10/24、25、11/1は、展示を一時中断する場合があります。



B
04



盆栽

TRADMAN'S BONSAI | 京都劇場エントランス

盆栽を通して日本の格好良さを世界に発信する、小島鉄平率いるTRADMAN'S BONSAI。京都劇場エントランスホールに、その世界観を凝縮した一鉢を展示します。「伝統を守るだけでなく、革新を取り入れる」という思いのもと、ストリートカルチャーやアートと融合した現代の盆栽観を一鉢に宿せました。



A
01



HEAR, HERE, BEYOND

山本 啓 | 東広場

京都で活動する若手アーティスト等による作品展示など文化芸術が楽しめる京都市主催の周遊型アートイベント「Lightseeing Kyoto South 2026」とのコラボ。京都の玄関口である京都駅を舞台に、サウンドアーティストの山本啓が京都各地で採集した音によるサウンド・インスタレーションを展開します。街や山など、離れた場所の音が重なり合うことで窓の向こうに広がる京都の風景を新たな感覚で捉えます。さらに、誰もが自由に演奏できる常設の「駅ピアノ」を来場者が奏でることで、さまざまな京都の音と響き合い、その場、その瞬間にしか生まれない「京都の音楽」が立ち現れます。



展示期間：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝） ※一部作品を除く ※工房および作家情報の詳細や、本リリースに掲載のない作品についてはGNEのHPよりご覧いただけます。 <https://kyotostation-gne.jp/>

ART & CRAFT BOX 駅前広場 京都劇場エントランス 東広場 室町小路広場

E
41



滋賀デスティネーション プレキャンペーン「癒しがいっぱい、シガリズム。」
滋賀デスティネーションキャンペーン | 室町小路広場 期間：2026年10月1日～11月3日

滋賀デスティネーションキャンペーン「癒しがいっぱい、シガリズム。」のイメージ映像を京都駅ビル・大階段グラフィカルイルミネーションPlusで上映。滋賀の魅力を、大階段125段での色鮮やかな大型映像で是非お楽しみください。

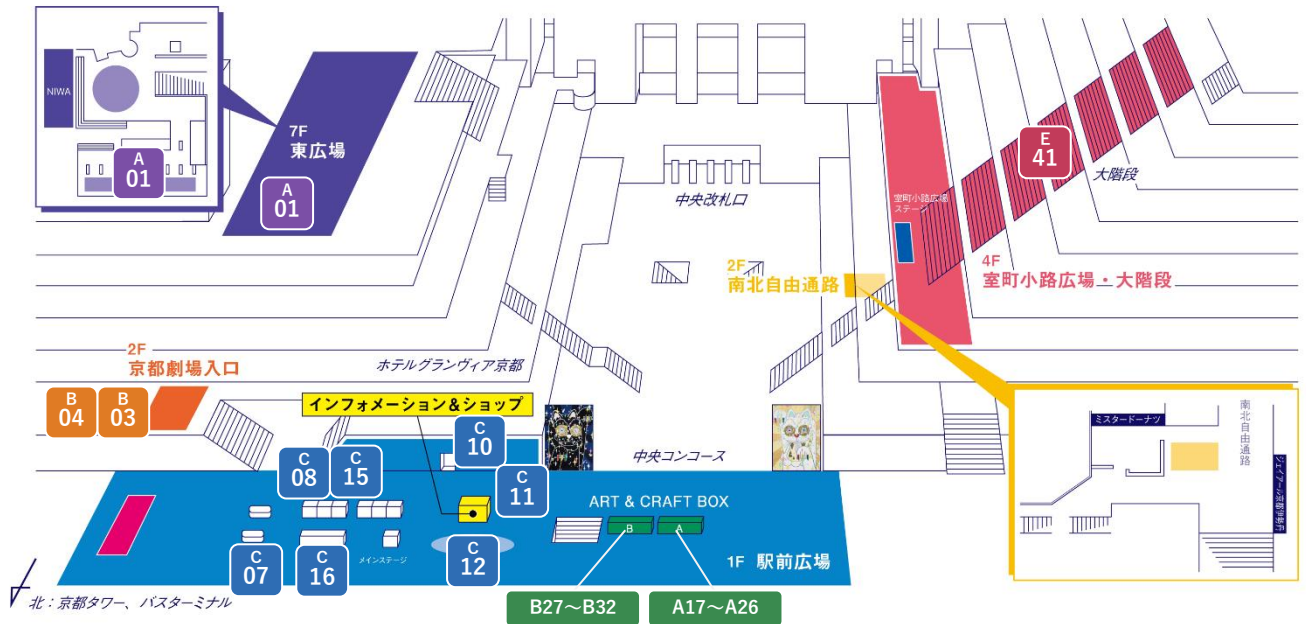
<デスティネーションキャンペーンとは>

JR北海道・JR東日本・JR東海・JR西日本・JR四国・JR九州の6社が現地の自治体や旅行会社などと協力し、地域の新たな魅力を発信し誘客する国内最大級の観光キャンペーンです。

滋賀デスティネーション プレキャンペーン期間：2026年10月1日～12月31日

滋賀デスティネーション キャンペーン期間：2027年10月1日～12月31日

◆会場MAP



◆インフォメーション&ショップでは、本芸術祭のオリジナルグッズを販売いたします。

若佐 慎一氏描き下ろしの招き猫のキービジュアルをモチーフにしたコラボレーションアイテムなど多数ご用意しております。

◆駅前広場の出展作品には「YYSystem（ワイワイシステム）」による字幕をつけ、会話や音が聞こえない・聞こえにくい方にも作品をお楽しみいただける取り組みを実施いたします。

QRコードを読み取って、作品紹介を見られます



本芸術祭では、株式会社アイシン様協力のもと、同社が開発・提供するリアルタイム音声認識アプリ「YYSystem」を導入いたします。

「YYSystem」は、会話や音声をリアルタイムで文字化し、聞こえ方や言語の違いを越えたコミュニケーションをサポートするアプリケーションです。聞こえない・聞こえにくい方にも安心して作品を味わっていただける仕組みを取り入れることで、本芸術祭の社会的意義とイベントとしての価値をいっそう高めてまいります。

◆芸術祭の期間中、京都駅エリアではYY Systemによる字幕スポットを設置します

- ・ジェイアール京都伊勢丹 インフォメーションカウンター
- ・京都駅ビル 拉麺小路内「麺屋いろは」、和食小路内各店舗
- ・京都総合観光案内所「京なび」

◆YYSystemについて
<https://yysystem.com/>

◆株式会社アイシン HP
<https://www.aisin.com/jp/>

※画像はすべてイメージです。実際の作品とは異なる場合がございます。

※作品タイトル・内容は変更となる場合がございます。※C16「工芸実演・展示ブース」の出展内容は「別紙2」をご覧ください。

C
16

会期中、伝統工芸に携わる工房や職人が日替わりで登場し、その手仕事を目の前で実演します。
金箔、水引、象嵌、染め、簾、和ろうそくなど、長い歴史の中で磨かれてきた技を間近でご覧いただき、
気に入った品はその場で求めいただけます。出展者と日程は以下をご覧ください。
実施日時：2026年10月17日（土）～11月3日（火・祝）
実施場所：1F駅前広場

テシゴトノエキ 出展者紹介

西陣織・京友禅の小物

黒香師工房（くろかしこうぼう）

出展日 10/17(土)・24(土)

京都の伝統工芸と現代デザインを繋ぐ工房として、ギフトブランド「京都aturae」などを展開しています。西陣織や京友禅、丹後ちりめんといった最高級の絹織物・帯生地を使用し、ヘアアクセサリやインテリア小物を企画・製作。職人技と伝統文様の魅力で、現代の洋服にも合わせやすいアイテムへ再構築しています。



京金箔

京金箔 常若（きょうきんぱく とこわか）

出展日 10/17(土)

京都で受け継がれてきた伝統的な「京金箔」の箔押し技術を持つ工房です。仏具や美術品といった従来の用途に留まらず、アパレル向けの生地やレザー、アクセサリ類など、現代のファッションアイテムへの箔押し加工に積極的に挑戦。京都らしいラグジュアリーな輝きと価値を、新しい分野のプロダクトへ付加しています。



京水引

水引元結源田（みずひきもといげんた）

出展日 10/18(日)

祝儀袋などに用いられる伝統的な「京水引」を製造・販売しています。水引が持つ色鮮やかな美しさと結びの造形美、そして驚くほどの軽さを活かし、ピアスやネックレスといった現代のファッションアイテム・アクセサリ開発にも注力。伝統工芸を日常の装いに取り入れやすいプロダクトへと昇華させています。



京象嵌

株式会社中嶋象嵌（なかじまぞうがん）

出展日 10/19(月)・20(火)

金属の表面に金銀を嵌め込む京都の伝統工芸「京象嵌」を手掛ける企業です。熟練の職人技による精緻で優美な模様を、ペンダントやカフスボタン、タイピンといったアクセサリ類に展開しています。伝統的な装飾技術を現代のジュエリーやファッション小物として身につけられる形で国内外へ提案しています。



捺染用の型

ファッション京都推進協議会×
Fashion Cantata from KYOTO

**株式会社伊地智写真型製作所
（いじちしゃんがたせいさくしょ）**

出展日 10/21(水)・22(木)

友禅染めなどのプリント柄を生み出すための「シルクスクリーン・捺染用の型」を製作する企業です。京都のテキスタイル産業の根幹を裏方として支える高度な製版技術を有しており、デザイナーが描く繊細な意匠を正確に生地へ落とし込むための要として、現代のアパレルや布製品のモノづくりに深く貢献しています。



京組子

有限会社京風堂（きょうふうどう）

出展日 10/23(金)・26(月)・30(金)

釘を使わずに木を幾何学的な紋様に組み上げる伝統木工技術「京組子」を中心に、京都の伝統工芸品を幅広くプロデュースする店舗「京風堂 蔦 shop」を展開しています。かつては和風建築の建具であった組子細工の緻密な美しさを、現代のインテリア空間や生活を彩る上質なプロダクトとして提案・発信しています。



京すだれ

久保田美簾堂（くぼたびれんどう）

出展日 10/25(日)

日差しを遮り風を通す伝統工芸品「京すだれ」の製造販売を手掛けています。古くから受け継がれる緻密な編みの技術と天然素材の美しさを活かし、現代の建築やモダンな居住空間、商業施設にマッチする空間装飾を提案。「インテリア・ファッション」として和の風情を現代のライフスタイルに見事に調和させています。



京友禅染

ファッション京都推進協議会×
Fashion Cantata from KYOTO

**有限会社石田万染工場
（いしだまんせんこうじょう）**

出展日 10/27(火)・28(水)

京友禅など伝統的な染色技術を継承する染工場です。着物で培われた高度な手染めの技法を現代のファッション領域へと応用し、アパレル向けのテキスタイルや生地開発に積極的に取り組んでいます。和の美意識と現代的なデザインが融合した、オリジナリティあふれる生地を通じて京都の染織文化を発信しています。



かるた・花札

田村將軍堂（たむらしょうぐんどう）

出展日 10/29(木)

かるたや花札など、伝統的な紙工芸品の製造を手掛ける企業です。長年培ってきた高度な印刷・断裁技術と独自のグラフィックデザイン力を活かし、現代のステーションナリーやギフトアイテムの分野にも展開。和の遊び心と美しい意匠を、日常的に親しめるライフスタイルプロダクトとして国内外へ発信しています。



西陣織シューズ

ファッション京都推進協議会 ×
Fashion Cantata from KYOTO

株式会社ネーカース

出展日 10/31(土)

国の伝統的工芸品である「西陣織」の帯地を、熟練の靴職人がスニーカーなどのシューズに仕立て上げる革新的な事業を展開しています。緻密で優美な和のテキスタイルを、現代のストリートカジュアルや日常の足元を彩るファッションアイテムへ直接落とし込み、西陣織の新たな可能性を国内外の市場へ切り拓いています。



着物アップサイクル

ファッション京都推進協議会 ×
Fashion Cantata from KYOTO

株式会社千昇堂いと半 （せんしょうどういとはん）

出展日 11/1(日)・2(月)

老舗呉服屋をルーツに持ち、使われなくなった着物生地（シルク）を日用品に生まれ変わらせる事業「いと半」を展開しています。伝統的な絹織物をボディタオルやアイピローなどのウェルネスアイテムや生活雑貨へとアップサイクルし、着物文化を現代のライフスタイルに寄り添う形で蘇らせるモノづくりを行っています。



和ろうそく

中村ローソク

出展日 11/3(火・祝)

植物性の原料で作られるサステナブルな「和ろうそく（わろうそく）」の製造・販売を手掛けています。伝統的な製法を守りながらも、現代のインテリア性やリラクゼーション需要に応えるモダンなパッケージデザインを積極的に採用。和の灯りをライフスタイル雑貨として再定義し国内外の新しい市場を開拓しています。



工芸実演・展示ブース 出展スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						10/17 黒香師工房 京金箔 常若
18 水引元結源田 京水引 	19 中嶋象嵌 京象嵌 	20 中嶋象嵌 京象嵌 	21 伊地智写真型 製作所 捺染用の型 	22 伊地智写真型 製作所 捺染用の型 	23 京風堂 京組子 	24 黒香師工房 絹織物の小物
25 久保田美簾堂 京すだれ 	26 京風堂 京組子 	27 石田万染工場 京友禅染 	28 石田万染工場 京友禅染 	29 田村將軍堂 かるた・花札 	30 京風堂 京組子 	31 ネーカース 西陣織シューズ
11/1 千昇堂いと半 着物地の再生 	2 千昇堂いと半 着物地の再生 	3(祝) 中村ローソク 和ろうそく 				

※出展内容およびスケジュールは予告なく変更となる場合がございます。